

令和8年度までの目標	国語		算数	
	自校A B層の割合	60.0%	自校A B層の割合	60.0%
令和5年度までの成果	自校A B層の割合	47.8%	自校A B層の割合	44.8%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研究を通して、国語科の「<b>言語活動の工夫</b>」に重点をおき研究し、そこで培ったスキルを他教科に取り入れ、自ら考え、学び合う児童の育成をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>東京ベーシックドリル診断テスト</b>を各学期2回ずつ実施する。 (4・5年生は江戸川区学力定着度調査を実施)</li> <li><b>ドリルパーク</b>を朝学習等で継続使用していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区Study Weekと関連した取組として、「<b>家庭学習週間</b>」を各学期に2週間ずつ実施する。また、家庭学習の例示を行う。</li> </ul>
特に支援が必要な児童への手立て	<ul style="list-style-type: none"> <li>「<b>話すこと</b>」「<b>聞くこと</b>」に重点をおき、「話し方名人」「聞き方名人」など、話すことに苦手な児童も取り組めるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>放課後補習教室</b>事業者と連携して支援を実施する。</li> <li>週一度の学級担任による<b>補習</b>を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>ドリルパーク</b>を週末の課題とし、各児童にあった目標（回数、時間）を立て、実施する。</li> </ul>
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>3学期に行う国語学習のアンケートにて、「<b>話すこと</b>」「<b>聞くこと</b>」を「とても好き」「好き」と肯定的にとらえられる児童を90%以上。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>東京ベーシックドリル診断テスト</b>7割達成者を70%以上。 (4・5年生は江戸川区学力定着度調査で70%以上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力調査において「授業時間以外の勉強時間」が<b>1時間以上</b>の割合90%以上。</li> </ul>